

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	1 一般管理費	557,464 千円	546,343 千円
担当課決算額				557,464 千円	546,343 千円
<p>○ 人件費 437,659千円 特別職2人、一般職22人</p> <p>○ 一般管理費 52,881千円 総務関係一般管理事務に要した経費です。 賃金(町長運転手・警備員他) 7人 借上料(電話機、コピー機、印刷機) 消耗品費(例規集追録等) 就業管理システム借上料 通信運搬費(電話・郵便) 負担金(中部町村会他) シルバー人材センター委託料 保険料(職員弔慰金制度加入) 公務災害補償費 勤労者住宅建設資金貸付金他</p> <p>「成果」 琴浦町例規集、電話機等のOA機器の管理を行い、行政運営が円滑に進むよう業務改善を行いました。</p> <p>○ 職員研修 2,501千円 職員研修会の様子 職員の資質と能力の向上を図るため職員研修を行いました。 県人材開発センター 階層別研修93人、能力開発向上研修86人 職場内各種研修 全職員</p>  <p>「成果」 定期的に外部研修に職員を派遣し、職員個人の資質向上を図りました。 人権・同和研修など職場内研修も実施し、積極的な受講がありました。</p> <p>「課題」 外部研修を受ける人が特定されている傾向があるため、自己研鑽のために意欲的に受講する意識と環境づくりが求められます。</p> <p>○ 安全衛生委員会 606千円 労働安全衛生法に基づき設置している委員会の運営経費及び産業医委託料です。 産業医委託料 600千円</p> <p>「成果」 委員会を月1回開催、職場内講演会(禁煙、メンタルヘルス、健康診断)を開催しました。</p> <p>「課題」 産業医との連携を強化し、委員会の機能充実を図る必要があります。</p> <p>○ 情報公開・個人情報保護等 10千円 情報公開・個人情報保護等に伴う審査会委員報償金 2,000円×5人×1回=10千円</p> <p>「成果」 審査会を1回開催しました。</p> <p>「課題」 個人情報の目的外利用及び外部提供に係る審査会を開催する必要があります。</p> <p>○ 秘書業務 2,165千円 町長交際費 町長が、行政執行上、あるいは本町の利益のために町を代表し、外部との交渉・折衝・交際をするために要した経費です。 主に、慶弔費、総会、大会等の祝い金などに支出しました。 支出件数 170件 旅費 1,306千円 その他 860千円</p> <p>「成果」 町長及び副町長のスケジュール管理等を行うことにより、町行事の運営及び、外部団体との交渉等円滑な運営が図られました。</p>					

- 職員厚生 3,997千円
 職員の健康増進のための予防衛生として健康診断、人間ドックなどの事業を行いました。
 職場内健康診断 312人
 共済組合人間ドック 102人
 「成果」 健康診断、人間ドック及び各種検診を実施することで職員の健康管理に努めました。
 「課題」 要再検者の受診徹底を行う必要があります。

- 庁舎管理 26,719千円
 役場本庁舎・保健センター等の維持管理運営及び町バス運行に関する維持管理に要した経費です。
 賃金(バス運転手) 2人 光熱水費(電気・水道・ガス)
 燃料費(ガソリン・灯油他) 手数料(自動車点検、浄化槽、非常警報装置)
 通信運搬費(電話・郵便) 委託料(庁舎清掃、各種保守点検委託)
 「成果」 庁舎管理を行い業務の円滑な推進とお客様に対する対応に備えました。
 バス運行についても定期点検など適切な運行が行えるよう対応しました。
 「課題」 来庁者へのスムーズな案内など利用しやすい庁舎とするための業務改善、対応が引き続き必要となります。

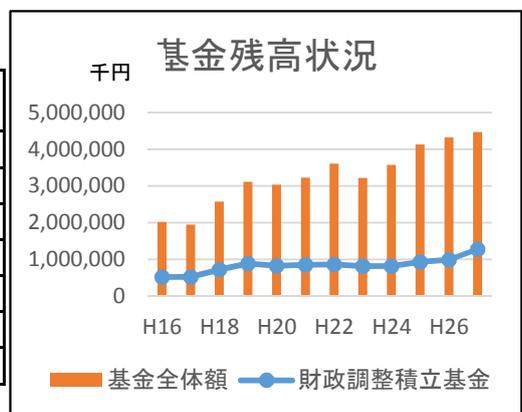
- 公共施設直営管理事業 19,805千円
 町有施設の維持管理に要した経費です。
 作業員 8人 (賃金、雇用保険料、社会保険料、障害保険料)
 消耗品費(刈払機チップ、合羽、手袋等)
 燃料費(ガソリン・混合油)
 借上料(軽トラ、箱バン リース料)
 「成果」 住民が安心、安全に利用できるよう努めた。
 「課題」 現在の住民ニーズに対応するために、充実した体制を継続する必要があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	4 財政管理費	804,154 千円	803,631 千円
担当課決算額				804,154 千円	803,631 千円

- 財務管理事務 545,609千円
 財政調整基金等の基金積立をはじめ、各種基金管理を行う等財政事務全般を実施しました。

【単位:千円】

基金名	平成27年度 積立額	平成27年度 末残高
財政調整基金	368,452	1,278,184
公共施設等建設基金	127,862	1,073,146
減債基金	42,126	256,777
地域振興基金	1,513	1,194,466
ふるさと未来夢基金	189,593	127,679
地域雇用創出推進基金	112	75,149
合計	729,658	4,005,401



- 「成果」 地方交付税等の減額及び今後の地方財政改革に備え、町の貯蓄部分である各種基金に積立を行いました。基金資金の有効運用を図るため、地方債などの運用を行いました。

「課題」

合併以後の投資的事業や下水道事業の起債償還のピークを迎える等、多額の支出が見込まれます。また、普通交付税の一本算定へ移行等、財源確保に多くの不安材料が懸念されます。これまでの公共施設のあり方を見直すなど、歳出の見直しを行うとともに、住民サービスの維持のためにも、安定した財政運営が行えるよう基金積立などの財源確保が急がれます。

○ふるさと未来夢寄附金 258,022千円

ふるさと納税を募集し、財源を確保するとともに琴浦町の特産品を全国にお届けしました。

「成果」

記念品を前年度の49品から73品に大幅に増やし、過去最高の寄附金を集めた昨年度を若干上回る、189,593千円を集めることができました。また、今年度から新しい発送システムを取り入れたことで、協賛企業の発送事務の負担を減らすことができました。

ふるさと納税記念品発送業務が、「儲る」ことができる分野へと成長した。

ふるさと納税記念品として町が町内業者に発注した額は50,450千円となっており、町内経済に良い影響を与える分野となってきている。

「課題」

寄附金額は前年度に比べて若干増えているものの伸び悩んでおり、件数も7,471件と昨年度の11,816件から63%程度に減っています。全国の自治体がふるさと納税に力を入れている中で、過去に寄附をしていただいた方にリピーターになってもらえるような取り組みや、寄附者の数が圧倒的に多い関東圏へのPRも検討していく必要があると考えます。



款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	4 財政管理費(繰越明許)	400千円	346千円
担当課決算額				400千円	346千円

○ふるさと未来夢寄附金パンフレット作成 346千円

ふるさと納税募集用パンフレットをリニューアルし、パンフレットの一新を行った。パンフレット1万枚作成

「成果」

記念品74品から、84品に増やし、琴浦町の産品の魅力を伝える取り組みを進めた。昨年を若干上回る、189,593千円を集めることができました。

ふるさと納税記念品発送業務が、「儲る」ことができる分野へと成長した。

ふるさと納税記念品として町が町内業者に発注した額は50,450千円となっており、町内経済に良い影響を与えている

「課題」

魅力を高めるため、記念品の入れ替えは不可欠。

町としての発信力の向上も課題であるが、記念品事業者のアイデアをまとめながらより魅力的な「まち」となるよう取り組む必要がある。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	6 財産管理費	3,375 千円	3,120 千円
担当課決算額				3,375 千円	3,120 千円

- 駅前自転車置場管理運営 154千円
赤碕駅及び浦安駅の利用者の利便性を図るため駅前駐輪場の確保を行いました。
- 財産管理(普通財産) 1,179千円
普通財産の管理を行い、未利用地の売却処分などの業務を行いました。
また、JR赤碕駅前用地・浦安公民館北側駐車場の借上等を行いました。(587千円)
旧古布庄保育園のトイレ改修を行い、住民の交流の場づくりを行いました。(364千円)
【普通財産購入実績】 0件 0千円
【普通財産払下実績】 12件 2,633千円(用途廃止済法定外公共物:赤線・青線)
【不用動産払下実績】 1件 728千円(廃車:消防ポンプ車)
「成果」
町有地の売却を行い、財産の運用を進めました。
不用動産については、インターネットオークションを活用し消防ポンプ車の払下げを実施しました。
普通財産(町有地)の草刈作業などの管理を行いました。
「課題」
未利用地の有効的な活用や売却が進んでいない物件がありこれらの不動産の処分を行って
いくことが今後の課題となっています。
- 総合賠償保険加入事業 1,787千円
町所有施設及び町主催事業での事故に対応するため賠償保険に加入し、保険金の支払を
行いました。
保険対象人数 町民 18,315人
「成果」
町主催事業での事故に対応するため保険加入を行い、怪我をされた方に保険金の支出を行
いました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	9 公平委員会費	27千円	27千円
担当課決算額				27千円	27千円

- 公平委員会事務委託 27千円
県人事委員会に公平委員会事務を委託しました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	10 交通安全対策費	7,497千円	6,544千円
担当課決算額				7,497千円	6,544千円

○交通安全対策事業 6,544千円
 交通事故ゼロを目標に、各種団体と連携し、交通安全対策の取組みを行いました。
 また、交通災害共済事務も行いました。

(各種団体)

- ・町交通安全指導員(20人)
- ・町交通安全母の会(2地区)
- ・町交通対策協議会
- ・町交通部長会
- ・八橋交通安全町連絡協議会
- ・八橋署管内交通安全母の会連絡協議会(平成25年度から八橋交通安全町へ編入)
- ・八橋署管内交通安全指導員連絡協議会(平成25年度から八橋交通安全町へ編入)
- ・県中央R9交通安全対策協議会

(行事・大会)

- ・年4回の交通安全運動(街頭啓発・広報等)
- ・交通安全教室実施7回
- ・飲酒運転撲滅活動

(交通災害共済)

加入者数 12,116人(加入率 67.1%)
 見舞金請求件数 70件

「成果」 警察・交通安全協会など各種団体と協力し、地域住民の安全確保を実施しました。
 中四国交通安全研修会に交通安全指導員を派遣し、指導力の向上を図りました。

「課題」 年々加入者減となる交通災害共済のあり方について検討する必要があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	12 分庁管理費	36,038千円	33,866千円
担当課決算額				36,038千円	33,866千円

○分庁舎管理事業 33,866千円
 分庁舎維持・管理事務に係る経費です。
 (各種窓口業務:戸籍・児童・年金、税務、保険、福祉、出納)
 窓口業務(各種証明書発行)について

種 別	取り扱い件数	備 考
戸籍・住民登録関係	6,317件	有料証明: 6,195件 無料証明: 122件
税 務 証 明	2,185件	有料証明: 1,635件 無料証明: 550件
計	8,502件	

「成果」 分庁舎管理及び総合窓口運営を行うことにより、分庁舎業務の円滑な推進、赤碕地域住民への行政サービスの提供を行いました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	13 諸費	109,075 千円	106,518 千円
担当課決算額				109,075 千円	106,518 千円

- コミュニティ助成事業 4,700千円
 (一財)自治総合センターが宝くじの収益金を財源に、自治会等、地域活動を行う団体の活発化を目的に助成金を交付する事業。各部落の区長等から事業要望をとりまとめ、同センターから交付決定を受けた下記の事業を実施しました。

実施団体	事業内容	助成金額
出上自主防災会	小型消防ポンプ及び備品整備	2,000,000円
以西地区公民館	芝刈り機及びスノーパー整備	1,000,000円
逢東中條おごぞ舟実行委員会	祭り用品(おごぞ舟)整備	1,700,000円



逢東中條おごぞ舟実行委員会

「成果」 老朽化の進んだ祭り用品の整備及び公民館備品の整備等により、地域活動の活発化と住民同士の結束が深まった。

「課題」 特になし

- 事務費等 29,856千円
 総務関係事務(中部ふるさと広域連合負担金等)に要した経費です。
 ふるさと広域連合負担金(管理費) 26,886千円
 倉吉未来中心管理運営負担金 2,113千円
 八橋警察署館内防犯協議会負担金 351千円 他

「成果」 関係団体への負担金などを支出しました。

- 部落自治振興費補助金 16,340千円
 部落活動費となる部落自治振興活動補助金及び区長手当を交付し、各部落の自治活動の振興を図りました。

部落自治振興活動補助金	154行政区	8,306千円	
部落自治振興補助金(区長手当)	153行政区	7,235千円	(1地区未請求)
地区区長会補助金	9地区区長会	312千円	
部落放送修繕補助金	11区	440千円	

「成果」 各行政区の自治活動振興の下支えを行いました。
 平成28年度より部落自治振興活動補助金と区長手当を合算し、交付金に制度変更しました。

- 式典事業 1,008千円
 新成人を招いて成人式を挙行し祝福しました。
 新成人 対象 171 人 参加 140 人



「課題」 内容や開催時期、時間の設定について、検討を要します。

- 定期借地権設定事業費 54,614千円
 定期借地権設定契約を結んだ9件の区画を県住宅供給公社から購入しました。

「成果」 借地することで、マイホームを購入者が身近に感じることができ宅地分譲促進が図られました。

「課題」 民間業者等の協力を得ながら広くPRし、一層の販売促進を図る必要があります。

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	1 選挙管理委員会費	211千円	168千円
担当課決算額				211千円	168千円

- 選挙管理委員会の運営事業 168千円
 - (1) 選挙管理委員会の開催
 - 平成27年度開催回数 7回
 - 主な会議内容
 - 選挙人名簿定時登録(年間4回)、鳥取海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製、裁判員候補者、検察審査員候補者の決定
 - 鳥取県知事・県議会議員選挙、東伯土地改良区総代選挙の管理執行

- (2) 選挙人名簿の作成(年4回調製)
 - 平成28年3月2日現在の名簿登録者数

男	7,020 人
女	7,973 人
計	14,993 人

- (3) 鳥取海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の作成(毎年1回調製)
 - 平成27年12月5日現在の名簿登録者数

男	205 人
女	134 人
法人	1
計	340

「成果」 県知事・県議会議員選挙、東伯町土地改良区総代選挙の執行管理を行いました。
各選挙の選挙人名簿を適正に登録したほか、政治団体に関する事務等を実施しました。
「課題」 投票率の向上、若年層への啓発

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	2 県知事・県議会議員選挙	6,712千円	6,705千円
担当課決算額				6,705千円	6,705千円

- 県知事・県議会議員選挙 6,705千円
 - 知事選挙 平成27年3月26日告示、4月12日投・開票
 - 県議会議員選挙 平成27年4月3日告示、12日投・開票 東伯郡選挙区…無投票

	当日有権者数	投票者数	投票率
男	7,016人	3,665人	52.24%
女	8,007人	4,400人	54.95%
計	15,023人	8,065人	53.68%

「成果」 選挙の管理執行を行いました。
「課題」 投開票事務における事故防止、投票率の向上

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	3 土地改良区選挙費	107 千円	63千円
担当課決算額				64 千円	63千円
<p>○ 東伯町土地改良区総代選挙 63千円 平成27年2月8日告示、17日投・開票 選挙結果 総代選挙……無投票</p> <p>「成果」 選挙の管理執行を行いました。 「課題」 特になし</p>					
款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	1 常備消防費	242,011千円	240,577千円
担当課決算額				242,011千円	240,577千円
<p>○常備消防費 240,577千円 常備消防は、鳥取中部ふるさと広域連合消防局として1局4署体制です。 平成27年 鳥取中部ふるさと広域連合 火災発生件数 42件(うち琴浦町7件(建物火災5件、林野火災1件、その他火災1件) 救急出動件数4, 578件(うち琴浦町785件) 琴浦町 広域連合負担金 消防費 227, 095千円 消防建設費 14, 916千円</p>					
款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	2 非常備消防費	61,966千円	60,296千円
担当課決算額				61,966千円	60,296千円
<p>○非常備消防事務経費 56,447千円 消防団の運営経費を支弁するとともに、各種災害に備えての訓練や研修を実施しました。 また、火災予防の啓発活動のため町内の巡回など行い、火災予防を呼びかけました。 町消防団は、現在、条例定数172人で実人員は158人で組織されています。</p> <p>消防団報酬 7, 816千円 団長 1 人 副団長 6 人 分団長 10 人 副分団長 10 人 班長 31 人 機関員 人 団員 100 人</p> <p>消防団出動手当 7, 235千円 火災や各種訓練など、消防団員の出動に対して手当の支払を行ないました。 火災出動 177 人 警戒 201 人 訓練、その他 1,425 人 全体 1,803 人</p> <p>備品購入費 第1分団ポンプ車更新 23, 544千円</p>					
<p>消防施設整備補助金 1, 618千円 各部落の消防施設整備に要する費用の一部を交付することにより、地域の防災能力の向上を図りました。(対象:防火水槽・消火栓ホース・格納箱等消火設備) 交付部落:笠見、上野、金屋、三保、八橋4区、別宮、上伊勢、矢下、岩本、槻下、西地蔵町 倉坂、山川、浦安1・8・11区、宮場、出上、下市、公文、八反田、大山町、梅田 山川木地、塩屋、緑、田越、徳万、上光好、森藤、古長、別所 計32部落</p>					



地域住民による初期消火訓練

消防団員退職基金負担金 3,303千円(172人×19,200円)

その他消防団運営に要した経費 12,932千円

「成果」

各種訓練に参加することで、火災対応はもちろんのこと、火災以外の各種災害での消防団の活動における知識、技術を習得することができました。

「課題」

消防団、自衛消防団において火災予防啓発のさらなる推進を行う必要があります。

○地域防災力向上事業 276千円

補助金 39千円(八橋4区、ガーデンヒルズ、矢下)

自主防災組織に対し、災害による被害の防止又は軽減を図ることを目的とし防災資機材整備補助金を交付することにより、地域の防災力の強化を図りました。

各自主防災会においてハンドマイク、はっぴ、担架等の整備を進められています。

活動促進奨励金 100千円 (ガーデンヒルズ、八橋7区、徳万、矢下、八橋4区、出上)

自主防災組織に対し、訓練及び研修会等に対する奨励金を交付することにより、地域の防災力を強化し災害による被害の防止又は軽減を図りました。

「成果」

自主防災組織が防災資機材の整備、並びに訓練を実施することにより、地域の防災力向上が図られました。

「課題」

近年様々な災害が発生しており、災害に対する情報提供・啓発を行い、訓練を実施していくことが大切だと思います。

○空き屋対策事業 3,573千円

委託料 3,564千円

「成果」

空き家等の実態調査ができた。

危険な空家 71戸 大規模修繕必要 64戸 小規模修繕必要 314戸

そのまま使用可 42 空家以外 34

「課題」

調査結果をもとに所有者の把握、指導等を行う。

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	3 消防施設費	10,815千円	10,737千円
担当課決算額				10,815千円	10,737千円

○消防施設経費 10,737千円

地域の消火栓等を整備し、琴浦町の防災力強化を図りました。

防災行政無線・Jアラート機器保守点検 3,672千円

要援護者台帳システム保守点検 415千円

鳥取県地域衛星通信ネットワーク負担金 2,036千円

消火栓新設・移設・修繕工事負担金 2,424千円

部落の要望により消火栓の新設・移設・修繕等を行いました。(5部落)

駅前通り・仲之町・美好(2箇所)・丸尾・八橋1区

県防災行政無線保守経費等 2,190千円

「成果」

初期消火を行う上で支障のある消火栓の修繕・整備を行うことで、地域内での火災予防、防災力の強化に繋がっている。

「課題」

維持管理や積雪時の使用時に不便であることから、地下式消火栓から地上式消火栓へ変更される部落が多くなってきている。移設にかかる費用も高額なため、計画的に行っていく必要がある。

款	11 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金		
担当課決算額				1,254,323千円	1,254,323千円
○起債償還元金 1,254,323千円					
一般公共事業等債 120,696 千円					
一般単独事業債 482,805 千円					
うち合併特例事業債 310,855 千円					
公営住宅建設事業債 89,367 千円					
義務教育施設整備事業債 136,565 千円					
辺地対策事業債 27,639 千円					
災害復旧事業債 20,753 千円					
厚生福祉施設整備事業債 4,720 千円					
社会福祉施設整備事業債 20,666 千円					
一般補助施設整備等事業債 4,020 千円					
施設整備事業債(一般財源化分) 16,689 千円					
国の予算貸付 1,100 千円					
臨時財政特例債 444 千円					
減税補てん債 16,589 千円					
臨時税収補てん債 9,219 千円					
臨時財政対策債 265,727 千円					
その他 37,324 千円					
款	11 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子		
担当課決算額				192,858千円	192,858千円
○起債償還利子 192,850千円					
一般公共事業等債 7,887 千円					
一般単独事業債 91,444 千円					
うち合併特例事業債 78,993 千円					
公営住宅建設事業債 13,963 千円					
義務教育施設整備事業債 20,492 千円					
辺地対策事業債 538 千円					
災害復旧事業債 713 千円					
厚生福祉施設整備事業債 253 千円					
社会福祉施設整備事業債 2,349 千円					
一般補助施設整備等事業債 615 千円					
施設整備事業債(一般財源化分) 3,567 千円					
国の予算貸付 0 千円					
臨時財政特例債 42 千円					
減税補てん債 1,184 千円					
臨時税収補てん債 493 千円					
臨時財政対策債 39,304 千円					
その他 10,006 千円					
○一時借入金利子 8千円					
債権者別償還額					
山陰合同銀行東伯支店 8 千円					